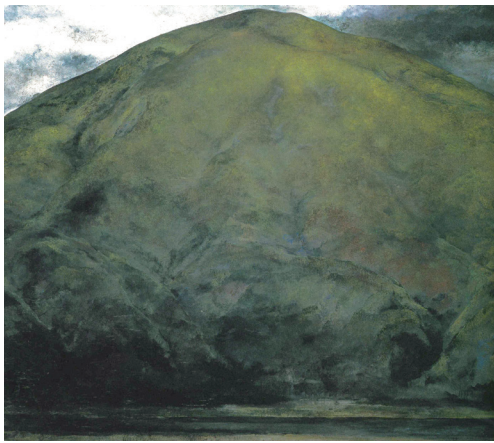
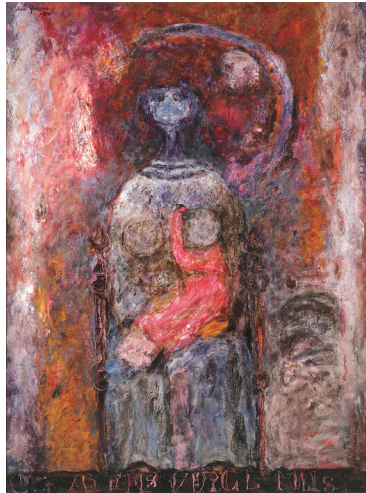


①



②



③



④



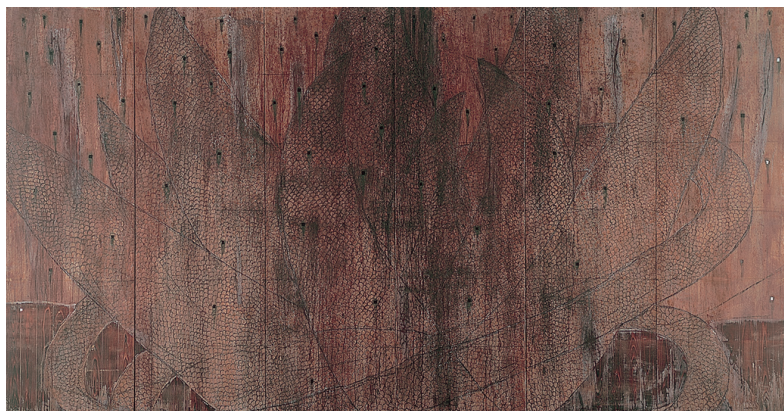
⑤



⑥



⑦



⑧

The artists from “Sakudaira Art Exhibition”

「公募 佐久平の美術展」は、美術作品を制作している方に作品を発表する場を提供するため、当館開館の翌年の昭和59年度に初開催になりました。当館の展覧会として毎年度100人前後の方にご応募をいただき、本年度で40回を重ねます。

これを記念し、過去39回の「佐久平の美術展」に関わってくださった出品者、審査員、実行委員会等のみなさんが制作した作品による美術展覧会を開催します。ここでどんな美術作品が生まれたのか、どんな価値観により作品が審査されたのか、今どんな作家が活動しているのかをご覧ください。

また本展では、佐久平の美術展への出品歴をもつ小林冴子・齊藤智史・白鳥純司・須藤友丹・春原中道・高柳剛士・ハナサトミツキをとりあげます。現在、活動を行っている地域の作家にも注目していきます。

新佐久市誕生20周年の年に本展を開催し、これまでに延べ5,000人を超える人々が関わってきた美術展のこれからを展望し、それが更に新たな芸術・文化の発展につながることを期待します。

「佐久平の美術展」の作家たち

新佐久市誕生20周年記念事業・佐久平の美術展40回記念

会期中のイベント

出品作家によるギャラリートーク

- 7月19日(土) 小林冴子・須藤友丹
- 8月3日(日) 白鳥純司・春原中道・ハナサトミツキ
- 8月17日(日) 齊藤智史・高柳剛士

【時間】 各日13:30～

美術館スタッフによる展覧会ガイド

- 7月27日(日)
- 8月9日(土)

【時間】 各日13:30～(30分程度)

参加無料
(要観覧券)

参加無料
(要観覧券)

コレクション展示

北村西望《花吹雪》、柳原義達《鴉》、池田満寿夫《佐久讃歌》、平山郁夫《仏教伝来》ほか
平山郁夫《仏教伝来》は、仏教やシルクロードを生涯のテーマとした平山の出発点となる重要な作品です。原爆の後遺症に苦しみながら作品の方向性を探っていた平山は、インドから中国に膨大な仏典を伝えた玄奘三蔵の生き方に感銘を受け、その姿を作品に投影しました。

- ① 鈴木公人《浄韻》1984年 ② 土屋禮一《山》1984年
③ 吉野純《聖母子》1984年 ④ 桜井寛《シュミーズの女》2010年
⑤ 瀧本光国《化現一灌》'01-1' 2001年 ⑥ 馬越陽子《生命の河に群れる人達》1983年
⑦ 瀬戸剛《ひととき…2》2003年 ⑧ 岡村桂三郎《生命—慈雨》2002年

佐久市立近代美術館 油井一二記念館

SAKU Municipal
Museum
of Modern Art since 1983

〒385-0011 長野県佐久市猿久保35-5(駒場公園内)
<https://www.city.saku.nagano.jp/museum/>

TEL: 0267-67-1055 / FAX: 0267-67-1068

公共
交通機関
北陸新幹線「佐久平駅」から
●タクシー約10分
●JR小海線へ乗り継ぎ「北中込駅」下車
徒歩15分

自動車
●上信越自動車道「佐久IC」または
「佐久スマートIC(ETC専用)」から約15分
●中部横断自動車道
「佐久中佐都IC」から約10分

